

定例議会

(3月6日～24日)

平成20年度予算編成趣旨

予算編成にあたっては、個性あふれる地方の時代にふさわしい町政の発展と住民福祉の向上のため、各種施策を展開するための予算として編成しました。

本年度の特別会計を含む歳入歳出予算総額は156億5,636万1,000円、一般会計歳入歳出予算総額は107億円となっています。

一般会計の歳入の構成比は、地方交付税が38.0%と最も大きく、次いで町税22.2%、町債8.9%、県支出金8.8%、国庫支出金6.7%などの順となっています。

また、歳出の構成比は、公債費が22.3%と最も大きく、次いで民生費17.3%、総務費16.6%、教育費11.7%、農林水産業費9.1%などの順となっています。

主要施策の概要

* 一般会計

◆ 総務費

【総務】人事評価システム並びに行政評価システムの構築に努めます。各種選挙の適正な管理、執行に努めます。

【防犯】町内の各種団体等の連携及び自主的活動を支援し、協働により、犯罪の予防と町民の安全を図ります。

【企画】新たな交付金等の創設を目指して国へ提案、人形峠活性化プラン策定に取り組みます。

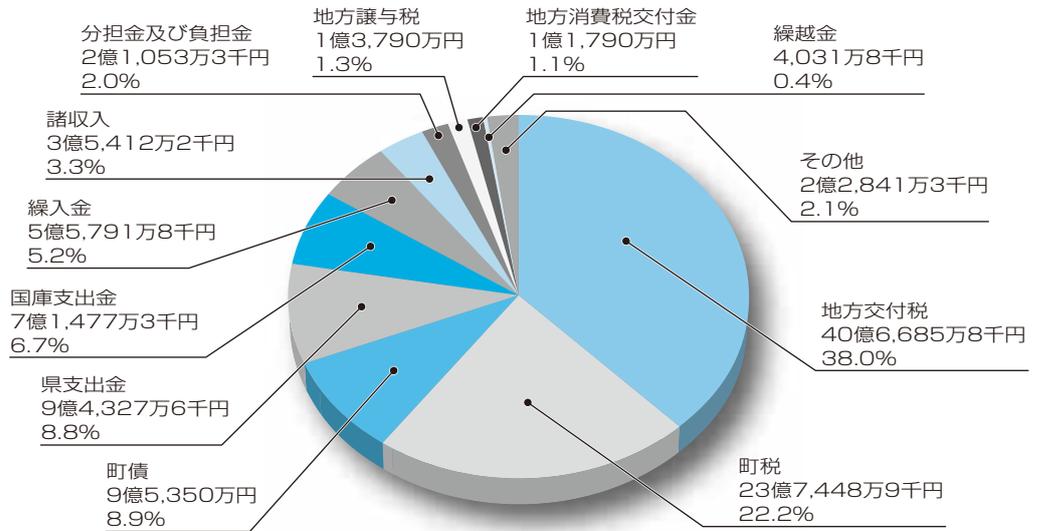
【国際交流】中学生のシンガポール派遣、シンガポール訪問団の受入による交流を推進します。

【町営バス】地域住民の生活交通として運行し、福祉バスとの統合を進めます。

【戸籍】現行の電算化システムにより、事務処理の迅速かつ適正な運用に努めます。

【情報化】携帯電話の不感知

一般会計 歳入 107億円



用語説明 (歳入)

地方交付税	所得税など国が徴収した税金の中から町の財政状況に応じて交付されるお金	国庫支出金	特定の事業の財源として国から交付されるお金
町 税	みなさんが町に納めるお金。(町民税、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税など)	繰 越 金	前年度の決算上の剰余金を受け入れるお金
町 債	国や県及び金融機関から借り入れるお金	地方譲与税	自動車重量税や地方道路税の一部で、本来は地方税として集めるべきものを国税として徴収し、町へ譲与されるお金
県 支 出 金	特定の事業の財源として県から交付されるお金	分担金及び負担金	町が特定の事業にかかる経費に充てるため、事業によって利益を受ける団体などから受け取るお金
繰 入 金	基金※などの取崩しにより繰り入れるお金	地方消費税交付金	県が徴収した税の一部を県が行政サービスを行う上で必要な財源を補うために交付されるお金

※基金…特定目的のために積立て・運用する資金または財産。町の貯金

地域の解消対策を講じます。役場を含めて公共施設にIP電話を導入し、経費節減に努めます。

◆ 民生費
【社会福祉】人権啓発活動を推進し、いきいきと暮らせる

◆ 民生費
【老人福祉】福祉施設の充実と様々なサービス提供に努めます。

◆ 民生費
【障害者福祉】地域での自立と安心を支えるサービスづくりを進めます。

◆ 民生費
【老人福祉】福祉施設の充実と様々なサービス提供に努めます。